

※ カッコ内数値は掘削深3.5m以下を示す。

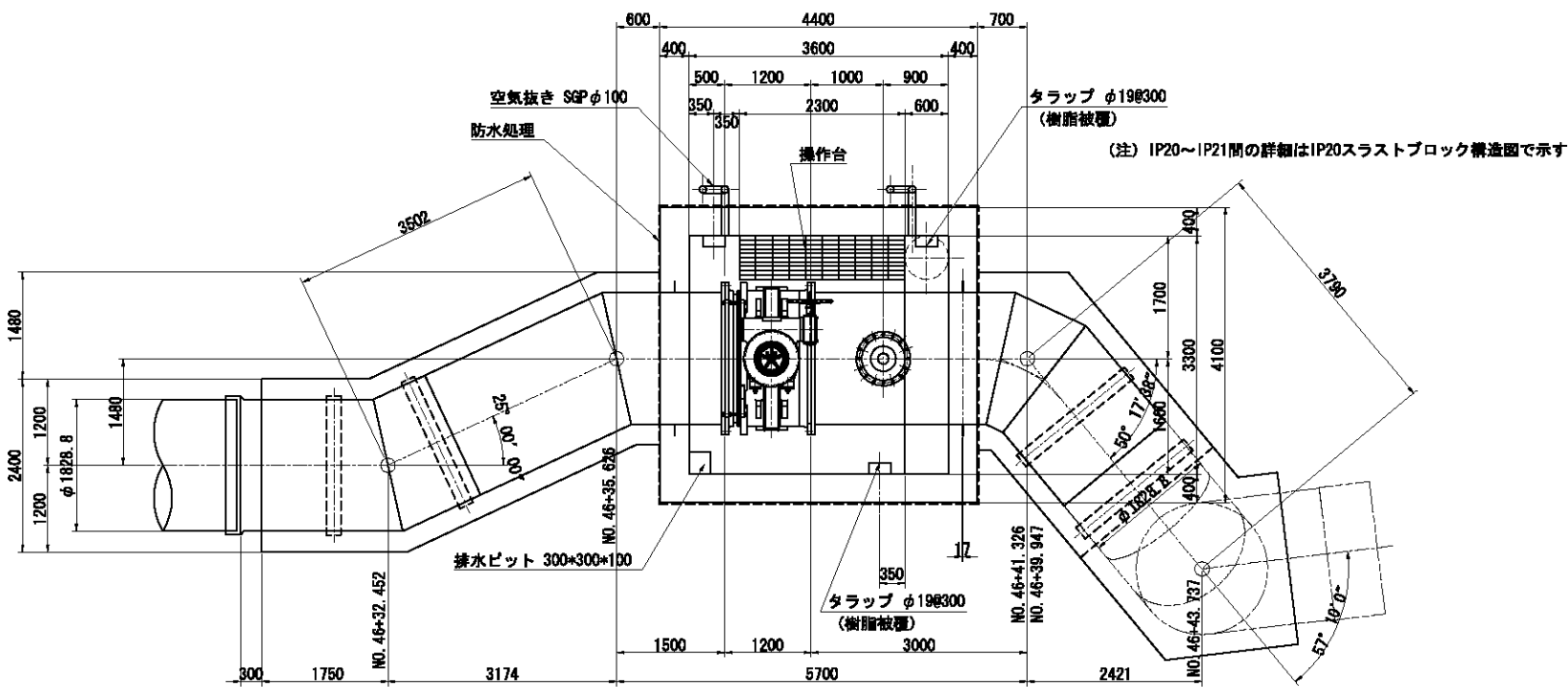
由	测点	单桩号	桩距	现状		设计		管中心高	沟底	土质	备注
				坑高	地面高	管中心高	沟底				
	NO.41	50.000	1616.544	5.754	5.73	2.777	2.02				
	NO.42	50.000	1666.544	5.731	5.59	2.678	1.98				
	NO.43	50.000	1716.544	5.450	5.44	2.579	1.93				
	NO.44	50.000	1766.544	5.329	5.32	2.480	1.90				
	+37.20	37.200	1803.744	5.675	5.67	2.472	2.26				
	NO.45	12.800	1816.544	5.330	5.34	2.469	1.94				
	NO.46	50.000	1866.544	5.381	5.36	2.457	1.97				
	+24.427	24.427	1890.971			2.452					
	+32.452	8.025	1898.996			2.450					

施設名	東部幹線用水路 (0312100-1100-03)		
図面名	縦断平面図		
作成年月日	平成25年3月25日		
縮尺	A1 H=1:500 A2 H=1:707 V=1:100 V=1:141	図面番号	6-7/106
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

3号制水弁工構造図

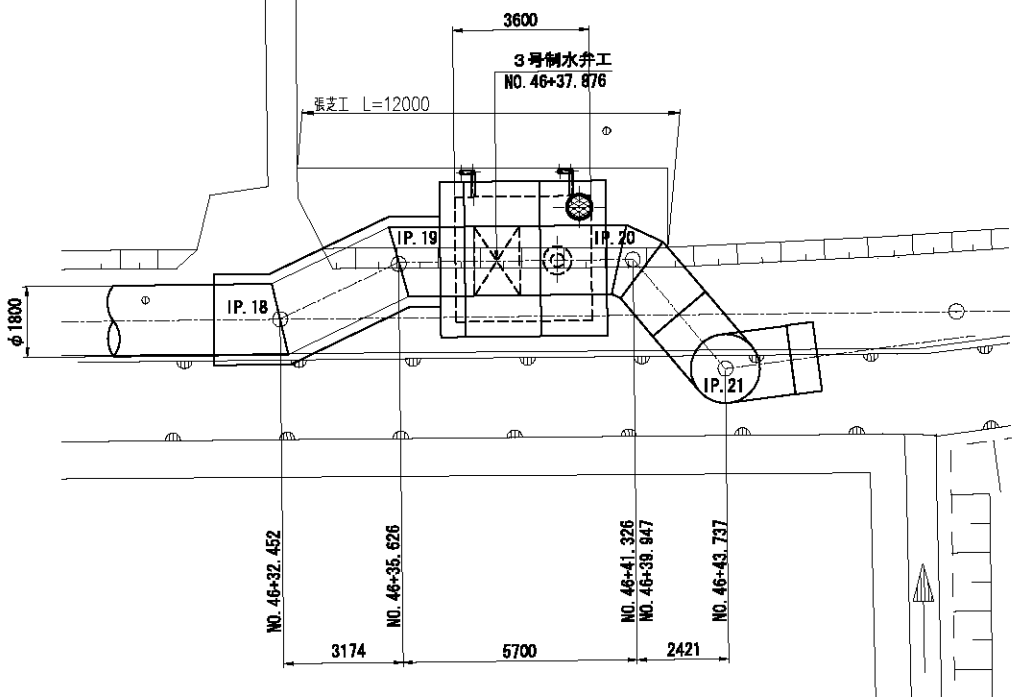
S=1:50

平面図

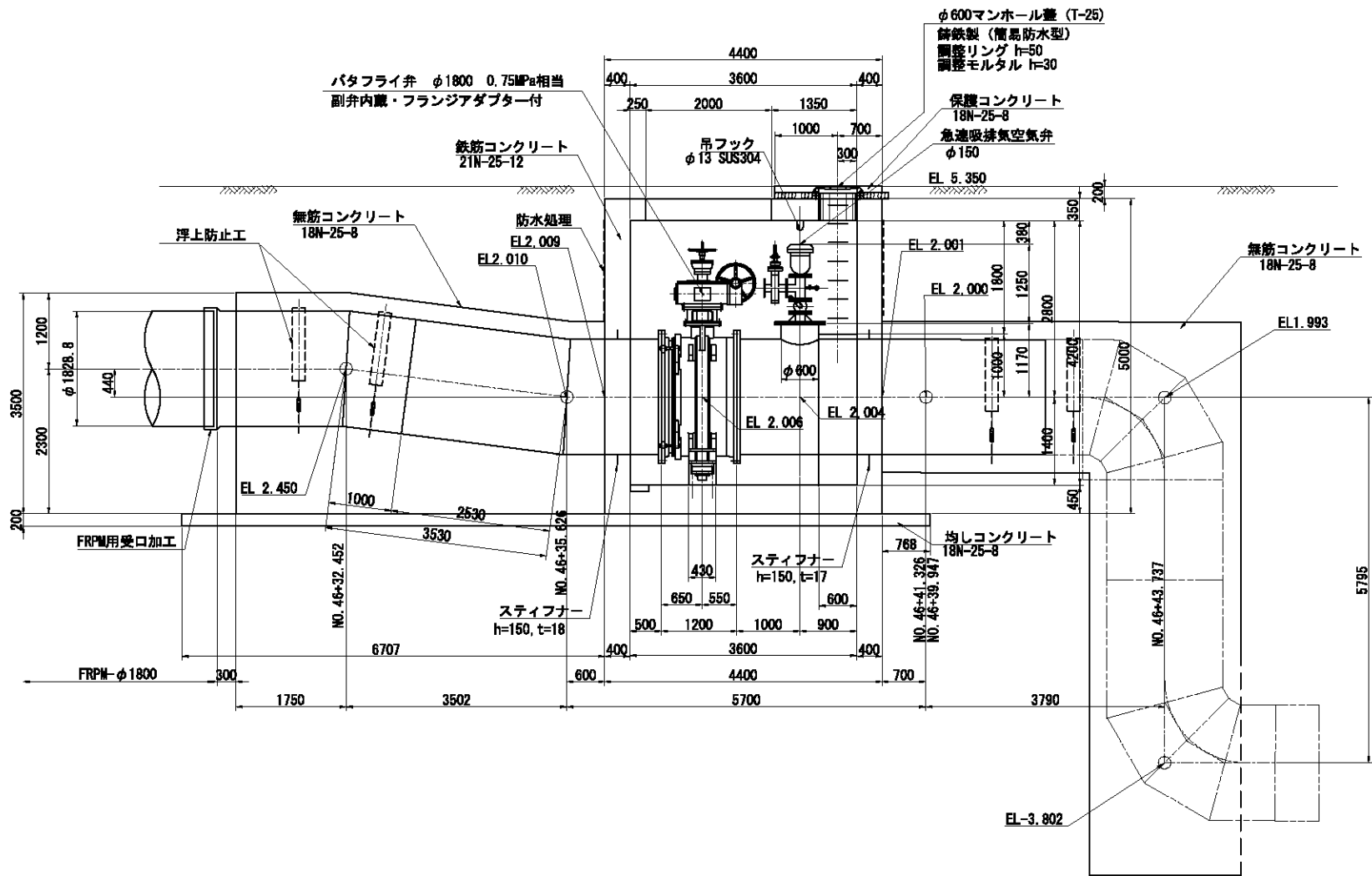


平面位置図

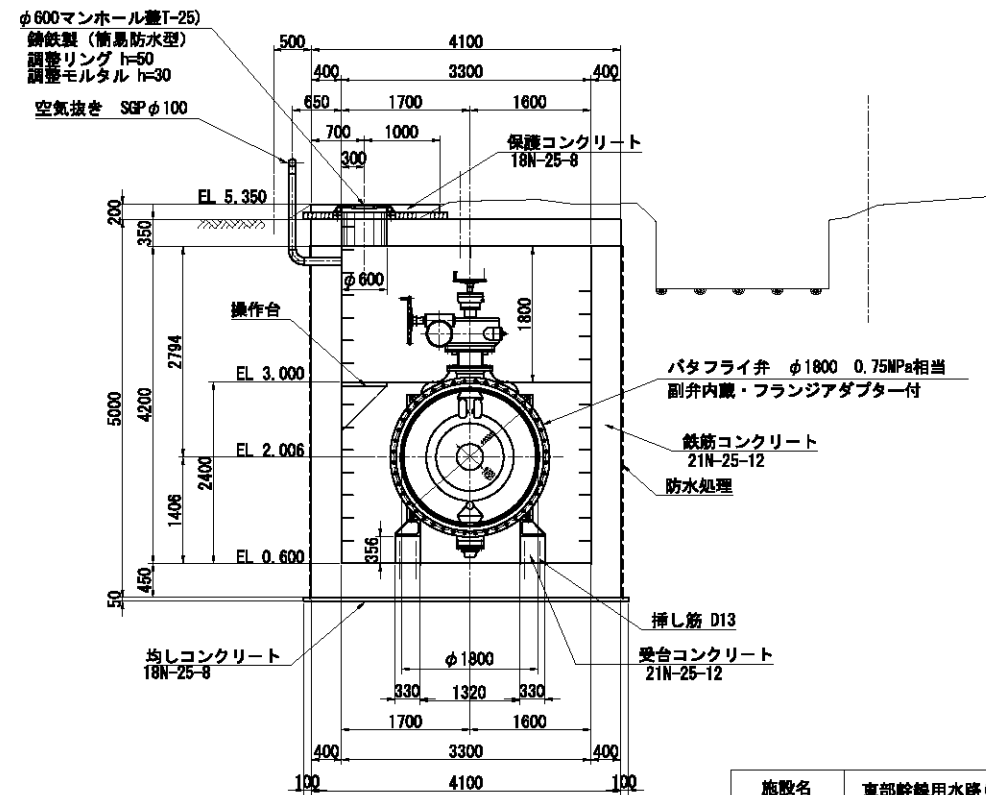
S=1:100



縦断図



断面図



施設名	東部幹線用水路 (0312100-1100-03)		
図面名	3号制水弁工構造図		
作成年月日	平成25年3月25日		
縮尺	図示	図面番号	8-13/149
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

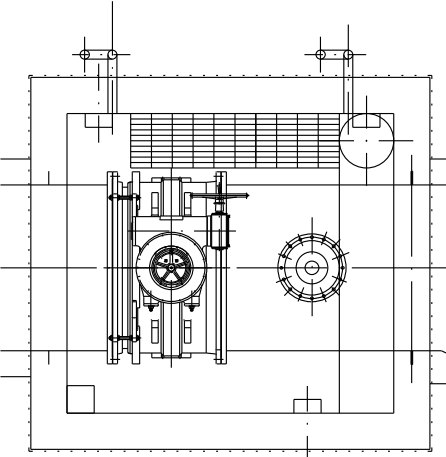
制水弁番号 3号制水弁工			路線名	東部幹線用水路			緯度	35 ° 35 ' 00.87 "		
			関連事業名				経度	140 ° 23 ' 52.80 "		
国営 受益面積 (ha)	水田 畑 計	3,800 (3,110) 1,870 (1,440) 5,670 (4,550)	国営 計画流量 (m³/S)	計	最大流量 5.45m³/S	施設容量 5.45m³/S	制水弁工付近 標高(m)	地盤高 管中心高	5.35 2.00	
							国営幹線 水位(m)	静水位 動水位		

概要

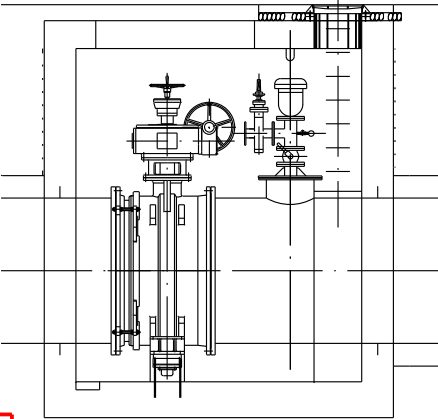
受益面積欄上段の数字は松潟支線分を含んだ面積（東部幹線の計画用水量全体の受益面積）、下段()は、上段数字の内数である東部幹線単独分（松潟支線分を含まない）の受益面積を表示している。

制水弁工は城西国際大学敷地に隣接する耕作地の耕作道下に設置された地下埋設敷地である。耕作道脇に設置された通気管と弁室人孔(マンホール)が目印となる。

平面図



縦断面図



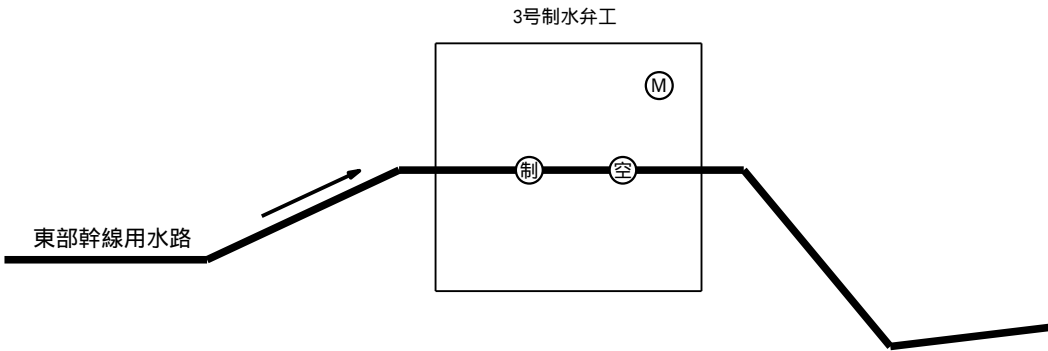
弁室人孔（マンホール）
3号制水弁工の制水弁（主弁）はこのマンホール
の弁室内で手動操作。
主弁・副弁ともに操作は弁室内のハンドルで行う。



制水弁番号 3号制水弁工		路線名	東部幹線用水路	緯度	35 ° 35 ' 00.87 "
		関連事業名		経度	140 ° 23 ' 52.80 "

説明図

管理施設・配管・模式図



凡 例	
空 気 弁	⊙空
制 水 弁	⊙制
マンホール(人孔)	⊙M

【制水弁について】
3号制水弁の主弁は手動バタフライバルブ
であり、弁室内のハンドルにより全閉・全開
操作を行う。
全閉操作時、全閉からの開操作時は副弁
(上部ハンドル付：開は時計廻り)の使用が望ましい。